

山手地区意見交換会の開催状況

令和8年3月4日、5月11日に山手地区※意見交換会を開催いたしました。

※葛畑地区、楠畑地区、童子端地区、堀河地区

意見交換会の開催概要は以下の通りです。

開催概要	《第1回》 日時：令和8年3月4日（水） 14時00分～15時30分 場所：泉南市役所別館 第1・第2会議室 人数：4名（※各地区の区長と意見交換） 意見交換内容 ・日常のお買い物・通院等の外出手段・外出先 ・公共交通の利用状況 ・地域での外出・移動でのお困りごと・心配ごと ・今後の外出手段確保に向けたアイデアなど 《第2回》 日時：令和8年5月11日（月） 14時00分～15時30分 場所：泉南市役所 第1委員会室 人数：6名（※各地区の前区長及び新区長と意見交換） 意見交換内容（新規参加者がいるため、前回と一部内容重複） ・日常のお買い物・通院等の外出手段・外出先やお困りごと・心配ごと ・他自治体の外出手段確保の事例から、今後のアイデアについて
------	--

意見交換会での主な内容

《山手地区の移動の概況》 ・地域のほとんどの方が車で移動をしている。（高齢者も同様にご自身で運転） ・免許を持たない高齢者もいるが、地域や近くの親戚などが送迎などをしている。 ・（自身で運転ができる・地域での助け合いがあり、）移動で困っているとの話は聞かない。 ただ、ひとりの高齢の女性が、月に一度、バス停まで遠距離を歩いてバスを利用されているようだ。 ・また、移動販売車もあり、「買い物困難者」はいない。 ・ただし、いつまで運転を続けられるかは心配。 《さわやかバスなど公共交通の利用状況》 ・バスやタクシーを利用するのは、運転できない、送迎がない場面などで利用は限定的。（タクシーを呼んでこないことはない。） ・（童子畑地区などバス停の近い地域では）免許のない方は、週1回程度で買い物や通院の際にさわやかバスを利用している。 ・山間部のため「坂道」が非常にきつく、バス停まで歩くだけでも一苦勞である。 ・バスは不便（バス停までの距離が遠い、バスの本数が少ない）なため、「知らない」、「移動の選択肢

に入らない」方が多いのではないだろうか。

- ・福祉の移動サービスを利用される方もいると聞く。

《今後の外出手段確保に向けたアイデアなど》

- ・山手地区で検討したことはあるが、結論が出ずにいる。
- ・現状、公共交通を利用する方は限られており、バスなどは効率がわるい。
- ・買い物や通院など用途を限定した乗合タクシーで週1～2日のサービスであれば、現実的かもしれない。
- ・自宅からバス停までの道は、ワゴン車でもすれ違いが難しいため、グリーンスローモビリティ等の小型の車両の導入などはあるかもしれない。ただし、人が少ない地域なので、バスの利用者が増えるということはないだろう。
- ・タクシーチケットの配布などもできないか検討してほしい
- ・山手地区に支援・補助があると嬉しいが、公平性の観点から適当なのかは考えてしまう。
- ・地区自らでも、何かできないか考えていきたい。
- ・地域主体の事例がいくつかあったが、地域住民がボランティア運転手となるようなパターンは、「事故時の責任（保険）」、「高齢化」の観点から難しい。